

こどもの予防接種の受け方

令和8年度 宇城市

2か月訪問の際、配布する予診票は★印あり。五種混合を使用する場合、接種しないワクチンは♥印あり。

予防接種を実施している医療機関での個別接種となります。

宇城市から転出の方は、宇城市の予診票で接種することはできません。(接種当日に宇城市住民である方が対象です。)宇城市へ転入の方は、母子健康手帳を持参し宇城市保健福祉センターで手続きをお願いします。

ワクチンの種類	対象者	回数及び標準的な接種期間・年齢等 (標準的な接種期間:病気にかかりやすい時期を考慮してすすめられている期間)	接種量	接種料金	備考
B型肝炎(★)	1歳に至るまで	3回(標準:生後2か月から9か月に至るまで) 2回目は1回目の接種から27日以上、3回目は1回目の接種から139日以上の間隔をおく	0.25ml		
ロタウイルス(★)	ロタリックス(1価)	出生6週0日後～24週0日後まで	2回経口接種(2回目は27日以上間隔をあける) ※初回接種の標準:生後2か月に至った日～出生14週6日後まで	1.5ml	1回目の接種は腸重積症の好発時期をさけるため、 14週6日後までに接種してください。 ※ロタリックスかロタテックどちらかの同一ワクチンを接種してください。 接種後1週間は腸重積症の症状に注意しましょう。 (周期的な不機嫌、腹痛、反復性の嘔吐や血便、激しい泣きなど)
	ロタテック(5価)	出生6週0日後～32週0日後まで	3回経口接種(2回目、3回目は前回の接種から27日以上間隔をあける) ※初回接種の標準:生後2か月に至った日～出生14週6日後まで	2.0ml	
ヒブ(♥)	生後2か月～ 60か月(5歳)に至るまで	標準:4回接種 ※初回接種の開始時の月齢によって接種回数は異なる	0.5ml		
小児用肺炎球菌(★)			0.5ml		
五種混合 第1期初回(★) (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	生後2か月～	20日以上(標準的には20日から56日まで)の間隔を置いて3回 (標準:生後2か月～7か月に至るまで)	0.5ml		
五種混合 第1期追加(★) (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	90か月(7歳6か月)に至るまで	第1期初回接種(3回)終了後、6か月以上(標準的には6月から18月まで)の間隔を置いて1回			
BCG(★)	1歳に至るまで	1回(標準:生後5か月から8か月に達するまで)	所定のスポイトで滴下		
麻疹風しん混合(MR) 第1期(★)	生後12か月(1歳)～ 24か月(2歳)に至るまで	1回	0.5ml		
水痘(★) (みずぼうそう)	生後12か月(1歳)～ 36か月(3歳)に至るまで	3か月以上の間隔を置いて2回 (標準)1回目接種:生後12か月から15か月に達するまでの間に1回 2回目接種:1回目接種終了後、6か月から12か月までの間隔を置いて1回	0.5ml		
日本脳炎 第1期初回(★)	①生後6か月～ 90か月(7歳6か月)に至るまで	6日以上(標準的には6日～28日まで)の間隔を置いて2回 (標準:3歳)	(3歳以上) 0.5ml	自己負担なし (接種料金全額助成)	<日本脳炎特例措置対象者> 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方で20歳未満の方は、1期初回から2期までの未接種分を接種することができます。 詳細は、宇城市保健福祉センターへお問い合わせください。
日本脳炎 第1期追加(★)	②日本脳炎特例措置対象者 (備考欄を参照)	第1期初回接種終了後6か月以上(標準的にはおおむね1年経過した時期)に1回(標準:4歳)	(3歳未満) 0.25ml		
麻疹風しん混合(MR) 第2期	5歳以上7歳未満の者で小学校就学の前年度の方(年長児相当)	1回	0.5ml		年長児相当になる年度初めに予診票郵送(令和8年4月中) <令和8年度年長児相当> 令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれの方
日本脳炎 第2期	①9歳以上13歳未満 ②日本脳炎特例措置対象者 (日本脳炎1期備考欄を参照)	1回(標準:9歳)	0.5ml		9歳到達者に予診票発送(誕生日翌月)
二種混合(ジフテリア・破傷風)	11歳以上13歳未満	1回(標準:11歳)	0.1ml		平成27年4月2日生まれ以降の方 →11歳到達者に予診票郵送(誕生日翌月)
子宮頸がん予防ワクチン	小学6年生～ 高校1年生相当にある女子	標準:中学1年生 シルガード(9価)⇒1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合は2回 シルガード(9価)⇒1回目の接種を15歳になってから受ける場合は3回	0.5ml		中学1年生相当の年度初めに予診票郵送(令和8年4月中) <令和8年度中学1年生相当> 平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの方
RSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)	妊娠28週0日～ 妊娠36週6日までの妊婦の方	1回 ※接種後14日以内に出生した乳児における有効性は確立していないため、 妊娠38週6日までに出産を予定している場合は医師にご相談ください。	0.5ml		母子手帳交付時に予診票等書類一式を交付 母子免疫ワクチンとは…妊婦が接種すると、母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた乳児が出生時から病原体に対する予防効果を得ることができるワクチンです。
任意接種 インフルエンザ	接種料金助成対象者 満6か月～ 満15歳(中学3年生)以下	1回もしくは2回	(3歳以上) 0.5ml (3歳未満) 0.25ml	自己負担あり (接種料金の半額を助成)	秋頃、接種期間を限定して助成を予定しています。詳細は広報、ホームページに掲載します。